

2026年9月28日

株式会社 Finatext

株式会社 Finatext ホールディングス

Finatext、住友生命・アイリックコーポレーションと乗合保険代理店向け デジタル支援ソリューションを共同開発

～保険募集を巡る制度環境の変化を踏まえ、AIが顧客意向の把握から比較推奨・証跡管理までを支援～

AI時代の金融インフラを提供するFinatextグループの株式会社Finatext(本社:東京都千代田区、代表取締役CEO:木下 あかね、以下「Finatext」)は、住友生命保険相互会社(取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」)および株式会社アイリックコーポレーション(代表取締役社長 CEO 勝本 竜二、以下「アイリックコーポレーション」)と共同で、乗合保険代理店向けデジタル支援ソリューションの開発を開始しました。



FINATEXT

保険募集を巡る制度環境の変化に対応

AIで実現する 顧客本位の保険募集と代理店の自立支援

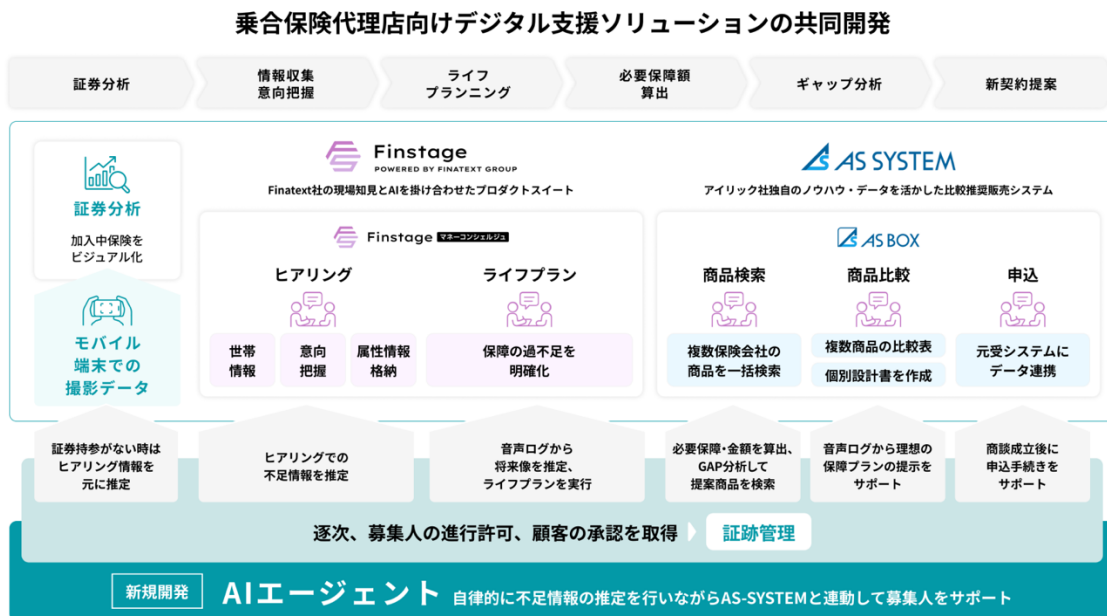


本ソリューションは、顧客との対話を通じた意向把握から商品提案、比較推奨、証跡管理までの募集プロセスを、AIとデジタル技術により一体的に支援するものです。Finatextは、生成AI・データ分析技術と金融機関向けのシステム開発で培った知見を活かし、募集プロセス全体を支えるAI募集支援基盤の開発を担います。

あわせて、住友生命が有する保険募集・コンプライアンス運営の知見、アイリックコーポレーションが提供する「ASシステム」の商品データベースや保険証券分析機能、複数保険会社の商品比較機能を融合し、乗合保険代理店における募集品質の向上と業務運営の高度化を支援するデジタルプラットフォームの構築を目指します。

また、住友生命グループの海外子会社であるシンガポールのシングライフが培ったデジタル保険分野の知見や顧客体験(CX)設計のノウハウも取り入れ、顧客本位の業務運営の実現と、乗合保険代理店の自立的な成長を支援してまいります。

■ 共同開発の背景



今般、乗合代理店における適切な比較推奨販売の確保等に向け、保険業法に係る内閣府令および監督指針の改正が行われました。乗合保険代理店には、顧客意向の的確な把握や意向に基づく商品選定、適切な比較推奨、募集プロセスの証跡管理など、これまで以上に高度な募集管理態勢が求められています。

一方で、

- 顧客意向把握の質のばらつき
- 比較推奨の妥当性の確保
- 説明責任への対応負担
- 募集プロセスにおける証跡管理の負担

といった課題が顕在化しています。

さらに、募集人の経験やスキルによる提案品質の差や、複数保険会社の商品を比較・整理する業務負荷も業界共通の課題となっています。

加えて、保険会社と代理店の関係を巡っては、保険会社から代理店への過度な便宜供与や出向者等を通じた販売支援のあり方が見直され、代理店自らが顧客本位の業務運営を主体的に実践できる態勢の整備が求められています。

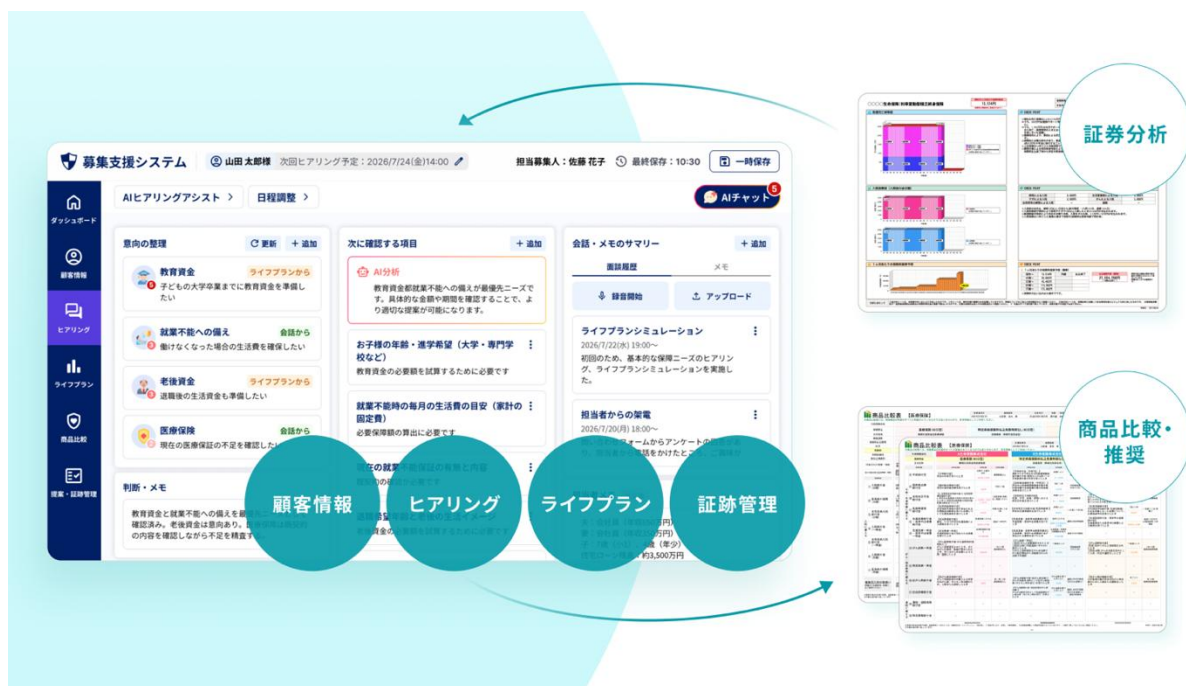
Finatext は、こうした課題に対して、金融機関向けに培ってきた AI・データ活用の知見が有効であると考え、本ソリューションの共同開発に着手しました。

■ ソリューション概要

本ソリューションでは、Finatext の AI 技術を活用した AI エージェントが、顧客との対話内容や既契約情報などを分析し、追加ヒアリング項目の提案や顧客意向の整理、商品候補の抽出、提案理由の提示などを支援します。これにより、保険募集人の経験やスキルに関わらず、顧客意向に沿った合理的で説明可能な提案を行える環境の構築を目指します。なお、最終的な提案内容の確認およびお客さまへの説明は、保険募集人が行います。

また、本ソリューションは、特定の保険会社または特定商品の優先的取扱いを誘引しないためのインフラ整備でもあり、比較対象商品の範囲や候補商品の抽出などにおいて、代理店または特定の保険会社の意向により商品選定が偏ることのないよう、中立性および透明性の確保を開発方針の重要なポイントに位置付けています。

■ 主な機能



1. 顧客意向の構造的把握

対話型デジタルインターフェースを活用し、ライフステージ、保障ニーズ、家族構成、将来の資金計画等を体系的に整理します。

2. AI による提案支援

AI エージェントが顧客との対話内容、既契約情報および顧客属性情報を分析し、

- 追加ヒアリング項目の提案
- 顧客意向の整理
- 必要保障額の検討支援
- 商品候補の抽出
- 選定理由の提示

を行います。なお、最終的な提案・説明は保険募集人が行います。

3. 比較推奨支援

複数商品の比較結果に加え、推奨理由および非推奨理由を可視化し、比較推奨の妥当性および説明責任への対応を支援します。

4. 証跡管理・監査対応

顧客との対話履歴および検討プロセスを記録・保存し、提案内容の適切性の検証および内部監査への対応を効率化します。

■Finatext の強みを活かした「AI 募集支援」基盤

Finatext は、生成 AI 技術や金融分野におけるシステム開発の知見を活かし、AI 募集支援基盤を構築します。

具体的には、

- 生成 AI を活用した対話支援
- 顧客意向の分析・整理
- ライフプランシミュレーションおよび顧客情報の自動連携・管理

- 追加ヒアリング項目の提案
- 提案理由および比較推奨理由の生成
- 募集プロセスにおける証跡作成支援

などを実現することで、募集人の経験やスキルに依存しない質の高い顧客対応を支援します。

また、AI エージェントが募集活動をサポートすることで、募集品質の均質化と業務効率化の両立を目指します。

本基盤の中核には、Finatext が金融機関向けに提供する AI ソリューション「Finstage(フィンステージ)」のうち、顧客情報の自動連携とライフプランシミュレーションで提案業務を支援する「Finstage マネーコンシェルジュ」を全面的に採用します。同サービスは、IFA(独立系ファイナンシャルアドバイザー)をはじめとする金融事業者への導入実績を有しています。

また、Finatext は、金融インフラストラクチャ事業において保険ビジネスプラットフォーム「Inspire(インスパイア)」を提供し、保険会社の商品開発から販売・契約管理までを支援しています。加えて、Finatext グループでは少額短期保険会社の運営も行っており、保険事業の実務とシステム開発の双方で培った知見を、本ソリューションの設計に活用します。

■アイリックコーポレーションの強みを活かした「商品比較」基盤

アイリックコーポレーションが提供する「AS システム」の強みを活用した高度な商品比較基盤を構築します。

具体的には、

- 保険商品情報を体系的に蓄積した商品データベース
- 約款レベルで整理された詳細な商品情報
- 複数保険会社の商品を横断した一括見積機能
- 既契約分析を可能とする保険証券分析機能

を活用します。

これにより、顧客意向に基づく客観的かつ網羅的な商品比較を実現し、比較推奨の透明性と納得性の向上を図ります。

■代理店の自立を支えるデータ基盤

本ソリューションでは、代理店が必要なデータを自ら取得・活用できる環境の整備を推進します。

複数保険会社とのデータ連携やデジタル基盤の活用により、

- 保険会社への個別照会業務の削減
- データ取得・管理業務の効率化
- 情報連携に伴うリスクの低減

を実現し、代理店の自立的な業務運営を支援します。

■共同開発体制と各社の役割

本取り組みは、以下の役割分担により推進します。

Finatext

AI エージェントの開発、生成 AI・データ分析技術および金融機関向け AI ソリューション「Finstage」(マネーコンシェルジュ等)の提供

住友生命

販売管理態勢およびコンプライアンス要件の設計

アイリックコーポレーション

AS システムを活用した商品比較基盤の提供および乗合保険代理店向けシステム開発で培った知見の提供

さらに、住友生命グループ海外子会社のシングライフが培ってきた

- デジタル顧客接点の構築ノウハウ
- データ活用による提案高度化手法
- 顧客体験(CX)設計の知見
- デジタル保険プラットフォーム運営ノウハウ

を取り入れることで、日本の乗合代理店市場に適した先進的な募集支援サービスの実現を目指します。

これにより、グループ内外の強みを融合し、先進性と実用性を兼ね備えたサービス提供を実現してまいります。

【今後の展開】

Finatext は、住友生命およびアイリックコーポレーションとの共同開発を通じて、

- コンプライアンス対応の高度化
- AI 活用による募集品質の均質化
- 比較推奨プロセスの高度化
- データ利活用による代理店の自立支援

を実現し、顧客本位の業務運営のさらなる推進に取り組んでまいります。

また、今後も各社の知見・技術を結集し、募集品質向上と業務効率化の両立を実現する新たなサービスの開発・提供を進めてまいります。

以 上

【Finatext グループと株式会社 Finatext について】

Finatext グループは、「金融を“サービス”として再発明する」をミッションに掲げ、AI 時代の金融インフラを提供する企業グループです。金融サービスのあるべき姿をユーザー視点から見直し、パートナー事業者と共に新しい金融サービスを開発する「株式会社 Finatext」、オルタナティブデータ解析サービスの「株式会社ナウキャスト」、証券ビジネスプラットフォームを提供する「株式会社スマートプラス」、次世代型デジタル保険の「スマートプラス少額短期保険株式会社」、貸金サービスに必要なシステムや業務を一気通貫で提供する「株式会社スマートプラスクレジット」といった事業会社を擁し、「金融がもっと暮らしに寄り添う世の中」の実現を目指しています。



会社名	：	株式会社 Finatext ホールディングス
代表者	：	代表取締役社長 CEO 林 良太
証券コード	：	東証グロース市場 4419
設立	：	2013 年 12 月
所在地	：	東京都千代田区九段北一丁目 8 番 10 号 住友不動産九段ビル 9 階
公式サイト	：	https://finatext.com/

■株式会社 Finatext

株式会社 Finatext は、AI 時代の金融インフラを提供する Finatext グループにおいて、フィンテックシフト事業および保険領域における金融インフラストラクチャ事業を担っています。「最速で、金融の新領域へ」をスローガンに掲げるフィンテックシフト事業では、金融機関の進化を実現するプロフェッショナル集団として、現状把握から目指す未来の実現まで一気通貫で導きます。金融サービスとしての豊富な実務経験とユーザー理解、柔軟な対応力と圧倒的なスピードを強みとし、これまでに、複数の金融事業者のサービスを 1 つのプラットフォームで提供する三菱 UFJ 銀行様の『Money Canvas』、少額変額年金保険をスマートフォンで購入できる三井住友海上プライマリー生命様の

『AHARA』など、革新的なサービスを開発しています。また、金融インフラストラクチャ事業においては、保険ビジネスプラットフォーム「Inspire(インスパイア)」とクレジットビジネスプラットフォーム「Crest(クレスト)」を軸に、金融 DX に取り組む事業者を支援しています。Finatext は、これまで世の中になかった新しい金融サービスの創出により、金融がもっと暮らしに寄り添う世界を実現します。

会社名 : 株式会社 Finatext
代表者 : 代表取締役 CEO 木下 あかね
設立 : 2018 年 12 月
所在地 : 東京都千代田区九段北一丁目 8 番 10 号 住友不動産九段ビル 9 階
公式サイト : <https://finatext.com/fn>

【住友生命保険相互会社】

会社名 : 住友生命保険相互会社
代表者 : 取締役 代表執行役社長 高田 幸徳
設立 : 1907 年 5 月
所在地 : 大阪府大阪市中心区城見一丁目 4 番 35 号
事業内容 : 生命保険業
付随業務・その他の業務
公式サイト : <https://www.sumitomolife.co.jp/>

【株式会社アイリックコーポレーション】

会社名 : 株式会社アイリックコーポレーション
代表者 : 代表取締役社長 CEO 勝本 竜二
証券コード : 東証グロース市場 7325
設立 : 1995 年 7 月
所在地 : 東京都文京区本郷二丁目 27 番 20 号
本郷センタービル 4 階
事業内容 : 『保険クリニック®』の運営を行う保険クリニック事業
保険販売事業者に向けたソリューション事業
顧客の資産運用やライフプランをサポートする FA 事業
「保険 IQ システム®」などの開発、ADX プロダクトの開発・販売を行うシステム事業
公式サイト : <https://www.irrc.co.jp/>